



愛東だより

教育目標：豊かな心をもち、実践しようと努力する子
かしこい子【知】 やさしい子【徳】 げんきな子【体】

令和6年度
旭川市立愛宕東小学校
学校通信 第5号

令和6年8月30日(金)
発行

2・3学期の教育活動について

校長 澤田 匡史

2学期が始まり1週間が終わりました。学校は33日間の夏休みを終え、2学期も友達と一緒に勉強や運動を頑張ろうという意欲にあふれた子どもたちでいっぱいです。

さて、7月に多くの保護者の方々に本校の教育に関する「保護者アンケート」にご回答いただきました。ご多用の中、誠にありがとうございます。

保護者アンケートや児童アンケート、教職員による自己評価の結果を基に、2学期以降の教育活動の重点がまとまりました。これも、保護者の皆様のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

1 子どもたちの実態の概要<中間学校評価等より>

向上していること	課題となること
<ul style="list-style-type: none"> ○指示されたり与えられたりした仕事や役割を果たそうとする子どもが多くいる。 ○休み時間などに体を動かしたり元気よく遊んだりしている子どもが多くいる。 ○自分なりの考えをもったり、主張したりできる子どもが増えてきた。 ○相手の話を聞いたり、自分の考えを述べたりする力が高まってきた。 ○ほとんどの子どもが「いじめは絶対に許さない」「相手の気持ちを考える」ことについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> △進んで挨拶や返事をするのが十分とは言えない。 △他者の気持ちを考えた言葉づかいや、思いやりのある行動をとることが十分とは言えない。 △周りの意見に流されず、自分の意志や判断に基づき、責任をもって行動することが十分とは言えない。 △相手意識に欠けた言動が見られる子どもがいる。個人差が大きい。 △時間や場所、場合に合った言動が取れない子どもがいる。

2 教育活動の方向性

【確かな学力の面】

(1) 学習規律定着の徹底～「東っ子の学習7か条」

- ①子どもが安心して学習に集中できる環境(学習規律・言語環境・教室環境・掲示環境)を作る。
- ②教員が学習指導に専念し学習内容の確実な定着を図る。
 - ・子どもが安心して学び、集中力が増すとともに、自己表現がしやすくなり、互いに高め合うことで「学力向上」につながる。

(2) 主体的・対話的で深い学びの充実

- ①自ら学び続けられる子どもを育てる。
- ②子どもたちに明確な目標や見通しをもたせ、主体性を育む。
- ③基礎的・基本的な知識・技能、特に語彙力を確実に定着させる。
- ④自己の考えを主張させる場を設定する。

問題解決的な学習や学習規律を基盤とした「主体的・対話的で深い学び」の充実「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実の実現を通して、学力向上はもちろん、子どもの主体性や創造力、ゴールに向かって最後までやり抜く力、向上心を着実に育成する。

【豊かな人間性の面】

(1) 規範意識の醸成

- ①東っ子当たり前十か条の徹底
- ②挨拶指導の徹底
- ③清掃指導、授業中の規律遵守などの具体的な指導を通じて、子どもがきまりの重要性やそれを守ることの必要性を自覚させる。

※規範意識：集団生活や社会生活におけるきまりやルール、約束などの規範に基づいて、主体的に判断し行動しようとする意識

(2) 自己有用感を高める

- 他者のために役立った、認められたという自己有用感を育む。

※規範意識を支える自己有用感を高める。

- ・様々な活動において、子どもが役割や責任を果たしていく場を多く設定し、自分の力を発揮して活躍できるようにすることで、「感謝されてうれしかった」、「自分は頼りにされている」、「誰かの役に立てている」、「みんなから認められている」といった自己有用感を高めていく。
- ・子どもたちが互いのよさを見付けたり違いを尊重したりしながら互いを認め合う人間関係を育てる。

(3) 自己決定の場の設定

- 授業場面で自らの意見を述べる、観察・実験・調べ学習等を通じて自己の仮説を検証してレポートする等、自ら考え、選択し、決定する、あるいは発表する等の場を設定する。

子どもの状況把握、規範意識を醸成するとともに、それを支える自己有用感を高める。また、状況に応じた適応力や向上心を高める教育活動を展開し、主体的に行動したり、思いやりや感謝の気持ちをもって生活したり、仲間と協働したりできる子どもを育成する。

【健やかな体の面】

- (1) コロナ禍において体力向上についての取組に制限があった。その影響は現在もある。引き続き、子どもたちの体力向上についての活動を工夫する。
- (2) 生活習慣に問題を抱える子どもや長時間テレビゲームをしたり動画を視聴したりしている子どもがいる。SNSによる問題も発生しているため、定期的にスライド30を設定してきた。今後も継続してスマホの使い方やアウトメディアについて、家庭と連携して取り組む。
- (3) 登下校中において安全意識に欠ける行動を取る子どもが少なからずいる。引き続き、安全指導の徹底を図る必要がある。併せて、危機回避能力の着実な定着についての取組も必要である

今後も運動に親しむ機会を設定するとともに、体力における課題を克服する取組や体育の授業改善が行う。加えて、規則正しい生活習慣を確立させるための取組やアウトメディア、危機回避能力の定着についての取組も行う。

学校評価の結果

NO.	質問内容	結果 「4そう思う」「3ややそう思う」の割合		
		保護者	児童	教職員
1	子どもたちは、学校に楽しく通っていますか。	92%	83%	97%
2	子どもたちは学校や家庭で、最後まで話を聞き、自分の思いや考えを進んで伝えていきますか。	84%	82%	94%
3	子どもたちは、周りの意見に流されず、自分の意志や判断に基づき、責任をもって行動していますか。	83%	83%	62%
4	子どもたちは、友達や家族、周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら行動していますか。	88%	89%	100%
5	子どもたちは、相手の立場に立って物事を考えたり、異なる意見や立場を尊重したりしながら生活していますか。	82%	87%	87%
6	子どもたちは、他者の気持ちを考えた言葉づかいや、思いやりのある行動をとっていますか。	80%	87%	75%
7	子どもたちは、他者の気持ちを共感的に受け止め、友達や家族を助けたり、励ましたりしていますか。	90%	91%	94%
8	子どもたちは、学習内容を理解していると思いますか。	79%	81%	84%
9	子どもたちは、学校での学習成果を学校生活や家庭生活に生かしていますか。	72%	87%	75%
10	子どもたちは、めあてや目標を実現するために最後まで諦めずに努力していますか。	74%	86%	94%
11	子どもたちは、学校や家庭における約束事を守っていますか。	79%	84%	84%
12	子どもたちは、学校や家庭での自分自身の役割が学級や学校、家族の役に立っていると思っていますか。	87%	74%	79%
13	子どもたちは、誰に対しても進んで挨拶や返事をしていますか。	74%	83%	51%
14	子どもたちは、学校でiPadを使うときや、家庭でテレビやゲーム等のメディアを使用するとき、使いすぎないように気を付けていますか。	43%	94%	72%
15	子どもたちは、自分から進んで運動や体を動かす遊びに取り組んでいますか。	80%	84%	100%
16	子どもたちは、食事を好き嫌いなく、できるだけ残さないように食べていますか。	68%	69%	62%
17	子どもたちは、自分の命は、自分で守ろうという意識をもって行動していますか。	87%	92%	97%
18	子どもたちは、難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	64%	81%	79%
19	子どもたちは、家庭学習や宿題などを毎日継続して行っていますか。	85%	78%	81%
20	子どもたちは、外国語活動・外国語の専科指導（3年生以上）、算数の少人数指導、教科担任制による指導を効果的だと感じていると思いますか。	79%	85%	97%

挨拶の取組を充実させていきます～幸せのあいさつクローバー～

挨拶は「相手と仲良くなるための手段」といわれています。大きな声で挨拶をすると気持ちがよい、自然と笑顔になる機会が増えるといった自分自身のことだけでなく、挨拶をきっかけに会話が生まれたり、相手の印象が良くなったりと、よりよい人間関係を構築していくために大切なツールだと考えています。

そこで、本校では「幸せのあいさつクローバー」という取組を行います。「相手の目を見て」、「入り口で」、「先に」、「続けて」の4つのポイントを意識して、自主的に気持ちの良い挨拶ができる児童を育てていきます。

ぜひご家庭でも「気持ちの良い挨拶」についてお話ししていただくと幸いです。



学習規律の定着に向けた取組を充実させていきます～東っ子の学習7か条～

本校では、学習の質を向上させるために、「学習規律の定着」を重要な目標として取り組んでおります。1学期の学習活動を振り返り、より一層東っ子の力を伸ばしていくために、教職員で検討を重ね、学習規律の見直しを行いました。

始業式、「東っ子の学習7か条」について全校で確認しました。学びの基礎的な環境を整えることにより、学年が上がっても、教科担任制を進める中で指導者が変わっても、いつでも安心して落ち着いた環境で学習に取り組むことができると考えています。

学校では、これまでも、「一人一人の良さを大切に、自分らしさを発揮して、個性を磨くこと」を大切にしてきました。このことと同じく、「集団生活を通して、社会性（相手意識や規範意識）を学ぶこと」も重要であると考えています。人の迷惑にならないように、一定の約束のもと、みんなで同じようにがんばる力をしっかりと身に付けることが、社会に出たときに通じる力になるのではないのでしょうか。

東っ子の学習7か条

- ①机の中と机の上を整理しよう。7か条
- ②始めと終わりのあいさつは、動きを止めて、目を見てしよう。
- ③よい姿勢で座りましょう。
- ④名前を呼ばれたら「はい」と返事をしよう。
- ⑤全員に聞こえる声で、「～です。～ます。」と丁寧な言葉遣いをしよう。
- ⑥発表している人に体を向けて、最後まで静かに聞こう。
- ⑦次の時間の準備をしてから休み時間にしよう。

Illustrations include a student sitting at a desk with a 'ぐーべたびんづ' (posture) diagram, and a desk with '消しゴム' (eraser), 'えんぴつ' (pencil), '教科書' (textbook), and 'ノート' (notebook).

スクールカウンセラーの来校日について

本市では、教育委員会に小学校スクールカウンセラーが配置され、市内各校を定期的に巡回し、子どもたちや保護者の皆様の相談を巡回教育相談として実施しています。

つきましては、子ども自身の困りごと、保護者の方の子育てに関する悩みごとがございましたら、相談をすることができますので、2学期の来校予定日をお知らせいたします。

- 9月10日（火）9：00～16：00
- 9月27日（金）9：00～16：00
- 10月29日（火）9：00～16：00
- 11月19日（火）9：00～16：00
- 12月17日（火）9：00～16：00

9月の主な行事予定

- 2日（月）：街頭指導、B日課5時間授業（4日まで）
- 6日（金）：前期委員会⑤（反省）
- 10日（火）：遠足（2年）、スクールカウンセラー来校日
- 11日（水）：ミュージカル鑑賞（6年）
- 13日（金）：クラブ⑦、遠足予備日（2年）
- 16日（月）：敬老の日
- 17日（火）：諸費引落日⑤
- 18日（水）：宿泊研修①（5年）
- 19日（木）：宿泊研修②（5年）、社会見学（4年）
- 20日（金）：宿泊研修回復日（5年）
- 22日（日）：秋分の日
- 23日（月）：振替休日
- 24日（火）：遠足（1年）
- 26日（木）：社会見学（3年）
- 27日（金）：遠足予備日（1年）、スクールカウンセラー来校日